新・変圧器で省エネシリーズ

新シリーズ
第11回

変圧器のトッランナー化[油入変圧器:2006年、モールド変圧器:2007年]により変圧器の省エネ技術は進歩を遂げ、トッランナー変圧器は広く普及しました。
そしてさらなる省エネの普及促進に向け、これまでの基準が見直され、このたび「トッランナー変圧器の第二次判断基準」が制定されました。

トッランナー変圧器 第二次判断基準 2014年度からスタート!

さらに進んだ省エネ規準の制定により、油入変圧器・モールド変圧器ともに、2014年4月からは新基準に適合した変圧器だけが出荷されることとなります。

さらに省エネ技術が進んだ製品で、環境に貢献できますね。

旧型の変圧器はエネルギー消費効率が悪く、無駄な損失を発生させています。
日本国内に稼働している変圧器のうち、更新推奨時期である20年を経過している変圧器は約100万台と推定されており、新基準のトッランナー変圧器へのリプレイスにより、**大きな省エネ効果**が期待できます。

アモ子

アモ太郎

※トッランナー方式とは
エネルギー消費機器(自動車、電気機器、ガス・石油機器等)のうち省エネ法で指定するもの(特定機器)の省エネルギー基準を、各々の機器において、エネルギー消費効率が現在商品化されている製品のうち最も優れている機器の性能以上にすること。

日立アモルファス変圧器のシリーズ構成

日立アモルファス変圧器のさらに充実したシリーズ。
用途に合わせてお選びいただけます。

日立アモルファス変圧器は、すでに「**第二次判断基準**」
を上回る省エネ性能を確保しています！

油入変圧器

SUPER AMORPHOUS SPシリーズ
トップクラスの省エネタイプ

SUPER AMORPHOUS SHシリーズ
スタンダードな省エネタイプ

SUPER AMORPHOUS CIシリーズ
超省エネ小型軽量タイプ

モールド変圧器

SUPER AMORPHOUS MSシリーズ
超省エネ防災タイプ

SUPER AMORPHOUS MCシリーズ
超省エネ小型軽量・防災タイプ

NEW

太陽光発電向 昇圧アモルファス変圧器

SUPER AMORPHOUS ce

再生可能エネルギー
固定価格買取制度に対応

NEW

アモルファススコット変圧器

スコット変圧器において
業界最高の省エネ効果を実現

【お詫びと訂正】

Vol.64 (9月号) 15ページにおきまして、アモルファス変圧器に更新した「結果」の計算式に誤りがございました。
訂正してお詫び申し上げます。

正しくは・・・電力量 = $\{ (1800-390) + (11300-6450) \times 0.3\} \div 1000 \times 365 \times 24 = 16175.34 \text{ kWh}$
電力量料金 = $16175.34 \times 11 = 177928.74 \text{ 円/年}$

日立産機システム変圧器ホームページ

<http://www.hitachi-ies.co.jp/trans>